

福島県歯科医師会・相馬歯科医師会一行が来学

3月31日、長崎市歯科医師会の招聘で、福島県歯科医師会副会長（前相馬歯科医師会長）梶田浩二先生、相馬歯科医師会会長 小幡 孝先生、相馬歯科医師会専務理事 羽生和弘先生が来崎されました。

この機会に歯学部を訪問したいとの要望があり、まず始めに原爆後障害医療研究施設を訪問し、永山施設長、三根准教授から放射線等に関して詳細な説明を受けた後、昨年の東日本大震災後、長崎大学医療チームの歯科班として4月から5月までの7週間にわたって、相馬市、南相馬市の福島原発30～20km圏内で口腔ケア支援活動を行った教員との面談の機会を設け、一年ぶりの再会に話も弾みました。

新聞等では、原発事故の終息方向との報道が目立つ昨今ですが、現地では依然厳しい状況が続いているとのお話で、今後とも目の離せないことを再認識できました。



原爆後障害医療研究施設での様子



歯学部での面談の様子